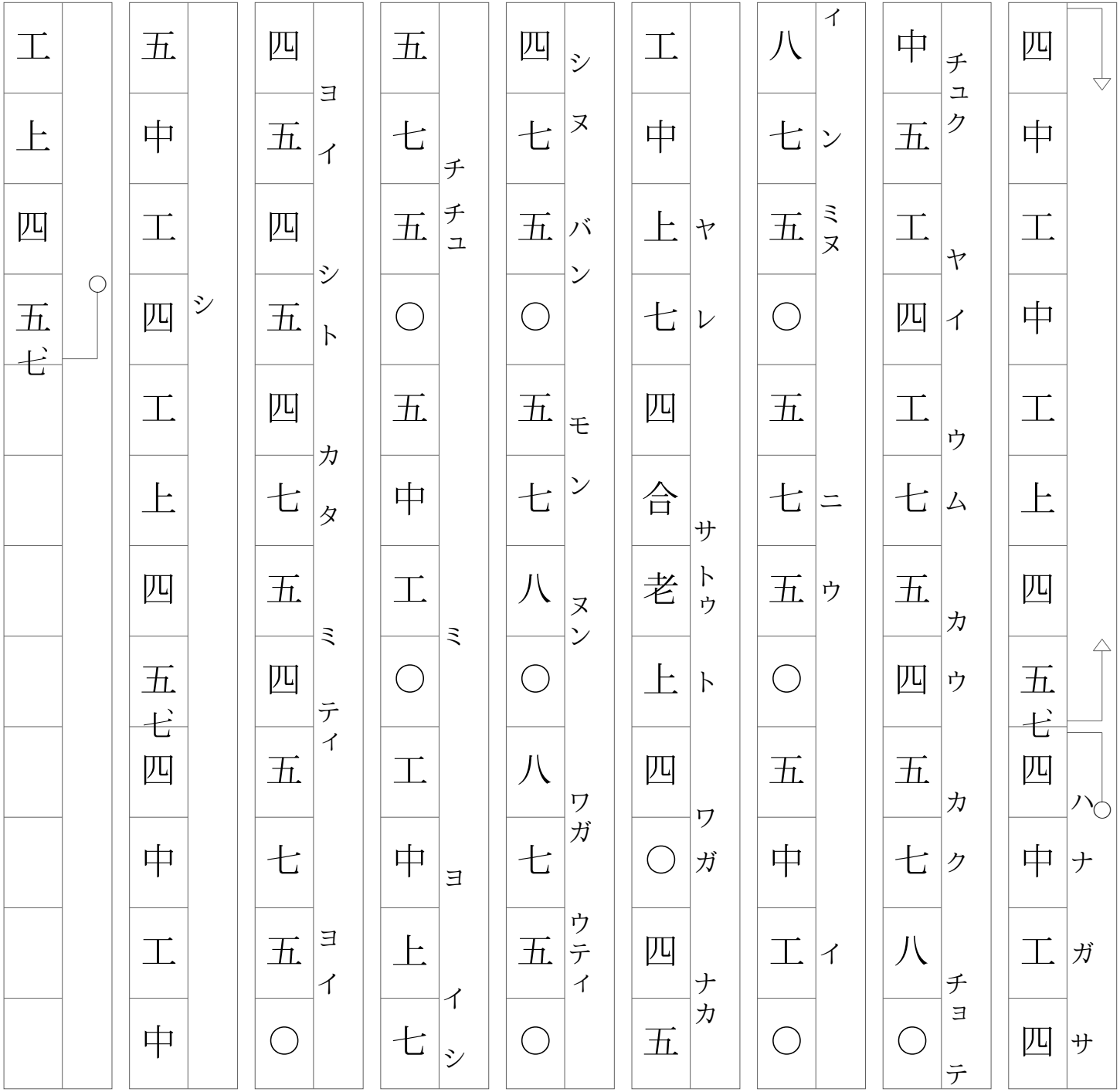
花笠節

一二揚



一、花笠造やい面顔隠ちょて梅の匂い
ヤーレ
里と我が仲偲ばんむんぬん我がうて
ちちゅみ　ヨイシヨイシトゥカタミ
ティヨイシ

二、手紙の来やんてん御状の来やんてん
我がうてちちゅみ
枕並べて云ち聞かさんむん　我がう
てちちゅみ

三、深山の鶯　初春待ちかね朝露すゆさ
老も若きも野原に出じとて遊ぶ嬉し
や